

# 持続可能な社会の実現に向けて

## プラスチックごみの削減

プラスチック製品はとても便利で使いやすいですが、燃やすと温室効果ガスが多く排出されてしまい、地球温暖化の一因と言われています。またポイ捨てされたプラスチックごみが大量に海に流れ出て、海洋の環境や生態系にも悪影響を与えています。



## プラスチックごみを減らすためにできる事

- マイボトル、マイ箸を持参することで使い捨ての容器や食器を減らす。
- シャンプーや洗剤は詰め替えを使い、ボトルを再利用する。
- 買い物の際には簡易包装を利用する。



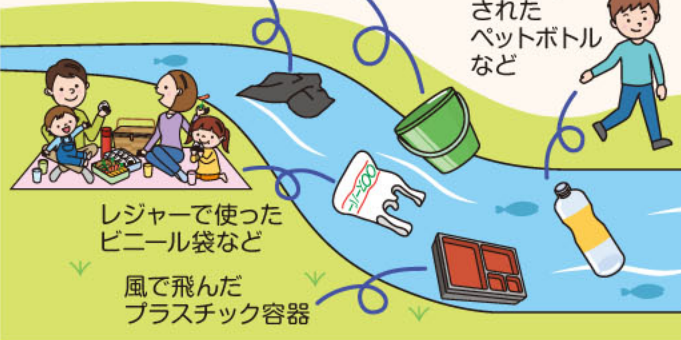
屋外や家庭菜園で使われていたプラスチック製品



ポイ捨てされたペットボトルなど



このまま増えていくと、2050年には海洋プラスチックごみは海の魚の量を上回ると言われているよ。



レジャーで使ったビニール袋など

風で飛んだプラスチック容器



**マイクロプラスチック**  
5mm以下の小さなプラスチックごみ

どうしても不要になって捨てる際には、プラスチック容器包装類、ペットボトルはしっかり分別し、リサイクルできるようにしましょう。

## ごみ減量と将来負担の軽減

ごみの処理には多額の費用を要し、環境への負担も発生します。



**清掃事務所の長寿命化工事**  
費用：約38億円  
令和5年度完了予定



**次期最終処分場の整備工事**  
費用：約15億円  
令和4年3月竣工



**リサイクルプラザも今後大規模改修が必要**

ごみの減量は、将来のごみ処理施設の規模を小さくすることにつながり、環境への負担やごみ処理に掛かる費用も小さくすることが出来るよ。私たちのライフスタイルを少しずつ見直し、ごみ減量やリサイクルに取り組むことが持続可能な社会の実現に繋がるんだ。



- 可燃ごみ
- 古紙  
機点回収
- 清掃事務所
- ペットボトル・プラスチック容器包装
- その他の不燃ごみ
- リサイクルプラザ
- 粗大ごみ
- 引き取り出来ないごみ補助制度
- 清掃活動支援手数料の使い道
- 舞鶴市のごみの状況
- 事業者の皆様へ
- ごみ収集カレンダー
- ごみ分別例一覧